

中核人材ガイドライン骨子（案）

第 1 章 中核人材ガイドラインのねらい

- ・ 救助の中核人材をとりまく状況と課題
- ・ ガイドラインにおける「中核人材」の対象：常備消防の救助隊長（注意点）
- ・ あくまでガイドラインであり、記載内容がすべてではないこと。
- ・ 本ガイドラインを参考に、各消防本部、各救助隊としての理想的な救助隊長像を主体的に、考え、育成していくこと。
- ・ 本ガイドラインは、人事評価の評価項目として提供するものではないこと。

第 2 章 中核人材ガイドラインの構成

- ・ ガイドラインの構成を概略説明

第 3 章 「理想的な救助隊長像 総括表（仮称）」とガイドラインの活用方法

- ・ 総括表の概要説明（詳しくは第 4 章以下で解説）
- ・ 活用方法：※ガイドラインの価値を決める特に重要な事項か。
 - （1）個人（救助隊長や救助隊長を目指す者）による活用
 - ① 平時・活動後のセルフチェック
 - － 総括表を使用して救助隊長自らでセルフチェック。
 - － セルフチェックの結果、自分に不足している点や改善したい点を把握。
 - － 第 4 章以下にある改善手法を確認し、改善の検討・実践。
 - ② キャリア形成の目標（救助隊長を目指す者への動機付け）
 - － 獲得すべき要件を明示することで、自分自身が何を身に付けないといけないのか、何ができていて何ができていないのかを確認。
 - （2）組織（消防本部や救助隊）による活用
 - ① 助言・指導
 - － 上司や先輩救助隊長から新任救助隊長に対して、助言・指導する際に活用。
 - ② 救助隊長（中核人材）育成方法の評価
 - － 従来から救助隊長（中核人材）の育成に取り組んでいる消防本部においては、本ガイドラインの理想的な人材像の資質を網羅しているかを評価。
 - － 今後、組織的に救助隊長（中核人材）の育成に取り組んで行く消防本部においては、本ガイドラインを踏まえて、どのような育成方法、教育訓練、教材開発に取り組めば良いのかを検討。
 - ③ プラットフォームとしての活用（救助隊長の育成を話し合うための場）
 - － 各消防本部、各救助隊の地域事情や災害形態等を踏まえて、本ガイドラインにさらに付加すべき専門的知識、専門的スキル、態度、ノンテクニカルスキルなど、自組織に見合った救助隊長（中核人材）育成について話し合い・検討するための「プラットフォーム」（場・議論の素材）として活用。

※以下、「○」は検討会で検討・収集したい事項、「◎」は消防庁で施策を検討する事項

第 4 章 現場編

- （1）現場における理想的な救助隊長像
 - ・ 解説
- （2）現場における理想的な救助隊長像を実現するための到達目標とその詳細

- ・解説
 - (3) 現場における理想的な救助隊長に求められる「専門的知識」
 - ・解説
 - 改善手法の紹介（例：救助資機材の諸元・性能の再確認、全国消防救助シンポジウムの講演や記録集の活用）
 - 事例共有の強化－「情報共有サイト」を活用した事例共有を新たに実施
 - (4) 現場における理想的な救助隊長に求められる「専門的スキル」
 - ・解説
 - 改善手法の紹介（例：事案の振り返り・ディスカッション、それを踏まえた想定訓練やブラインド訓練、全国消防救助シンポジウムの講演や記録集を参考にした訓練）
 - (5) 現場における理想的な救助隊長に求められる「態度」
 - ・解説
 - 改善手法の紹介（総括表の中から必要不可欠なものを1～3つ程度をピックアップし、その必要性和習得方法の例を示したい）
 - (6) 現場における理想的な救助隊長に求められる「ノンテクニカルスキル」
 - ・解説
 - 改善手法の紹介（総括表の中から必要不可欠なものを1～3つ程度をピックアップし、その必要性和習得方法の例を示したい）
- ★消防にかぎらず他業種で参考になるような改善手法もあれば掲載したい。

第5章 訓練指導編

- (1) 訓練指導における理想的な救助隊長像
 - ・解説
 - (2) 訓練指導における理想的な救助隊長像を実現するための到達目標とその詳細
 - ・解説
 - (3) 訓練指導における理想的な救助隊長に求められる「専門的知識」
 - ・解説
 - 改善手法の紹介（例：救助関係法令の復習、消防救助操法の基準や各種救助法の復習、救助資機材の諸元・性能の再確認、全国消防救助シンポジウムの講演や記録集の活用）
 - (4) 訓練指導における理想的な救助隊長に求められる「専門的スキル」
 - ・解説
 - 改善手法の紹介（例：訓練指導要領に基づく指導方法の再確認、隊員の救助業務適性の把握、救助資機材の正しい取扱と応用的活用法の再確認）
 - (5) 訓練指導における理想的な救助隊長に求められる「態度」
 - ・解説
 - 改善手法の紹介（例：総括表の中から必要不可欠なものを1～3つ程度をピックアップし、その必要性和習得方法の例を示したい）
 - (6) 訓練指導における理想的な救助隊長に求められる「ノンテクニカルスキル」
 - ・解説
 - 改善手法の紹介（例：総括表の中から必要不可欠なものを1～3つ程度をピックアップし、その必要性和習得方法の例を示したい）
- ★消防にかぎらず他業種で参考になるような改善手法もあれば掲載したい。

第6章 マインド（意識）編

★特に有識者委員のご指導をいただいでまとめていきたい。

- (1) 理想的な救助隊長としてのマインド（意識）

- ・ 解説
 - (2) 理想的な救助隊長としてのマインド（意識）を構成する要素
 - ・ 解説
 - (3) 求められる「態度」
 - ・ 解説
 - 改善手法の紹介（例：総括表の中から必要不可欠なものを1～3つ程度をピックアップし、その必要性和習得方法の例を示したい）
 - (4) 有すべき「ノンテクニカルスキル」
 - ・ 解説
 - 改善手法の紹介（例：総括表の中から必要不可欠なものを1～3つ程度をピックアップし、その必要性和習得方法の例を示したい）
- ★消防にかぎらず他業種で参考になるような改善手法もあれば掲載したい。

第7章 各消防本部における中核人材育成に関する好事例／他業種の参考事例

- ◎検討会委員からの情報提供や各消防本部へのアンケート調査で収集
 - オブザーバーの警察・防衛の取組で参考になる事例あれば
- ※第4～6章に入れ込むことも検討

第8章 参考資料

- ・ 検討会の各種プレゼン資料など